

フレッシュ名曲コンサート〔室内楽〕 ～弦楽五重奏とバリトンで紡ぐ～ モーツァルトが描いた男たち

モーツァルトオペラの人間味あふれるキャラクターたち
その豊かな感情の起伏を美しいアンサンブルの
旋律にのせてバリトン・アリアで歌いあげる
室内楽で挑戦する多彩なる詩情

2025 **10.12** 日

14:30 開場 15:00 開演

FSXホール

(くにたち市民芸術小ホール)

全席指定 一般 **2,000 円**
学生 **1,000 円**

チケット発売 7.1(火)より (未就学児の入場はご遠慮ください)
公演中止以外のチケット代払戻しはできません
紛失の場合も再発行はできませんのでご注意ください

モーツァルト

歌劇《フィガロの結婚》より〈もう飛ぶまいぞ この蝶々〉
歌劇《ドン・ジョヴァンニ》より〈窓辺において〉(セレナーデ)
歌劇《コシ・ファン・トゥッテ》より〈女性の皆様 あなたがたは〉
他 ※演奏曲目は変更になる場合があります

第20回東京音楽コンクール声楽部門第3位
第87回日本音楽コンクール声楽部門第2位・岩谷賞(聴衆賞)

黒田祐貴 baritone

山本佳輝 violin

本田梨紗 viola

及川悠介 violin

山根風仁 cello

布施砂丘彦 contrabass

お問い合わせ

FSX ホール (くにたち市民芸術小ホール) Tel 042-574-1515 / Fax 042-574-1513 / E-mail hall@kuzaidan.or.jp

チケット取扱い

FSX ホール (くにたち市民芸術小ホール) 窓口 042-574-1515

国立白十字大学通り店 042-572-0416 / しまだ文具店 042-576-4445 / 旧国立駅舎 まち案内所 042-505-6691
カンフェティで購入可 <http://www.confetti-web.com> チケットセンター 050-3092-0051(平日 10 時 - 17 時)

主催

公益財団法人 くにたち文化・スポーツ振興財団 <http://www.kuzaidan.com/hall/>
公益財団法人 東京都歴史文化財団 東京文化会館

カンフェティ
QRコード



華やかなアンサンブルの音色にのせて、豊かなバリトンが深く響く

黒田祐貴 baritone

東京藝術大学卒業、同大学院修士課程修了後、キジアーナ音楽院（イタリア）にてディプロマを取得。第 87 回日本音楽コンクール声楽部門第 2 位、岩谷賞（聴衆賞）受賞。第 20 回東京音楽コンクール声楽部門第 3 位。兵庫県立芸術文化センターオペレッタ『メリー・ウィドウ』タニロでデビュー。その後もアントネッロ『ジュリオ・チェーザレ』アキッラ、日生劇場『セヴィリアの理髪師』フィガロ、25 年 3 月びわ湖ホール『死の都』フランク、5 月静岡音楽館 AOI『ナクソスの島のアリアドネ』ハレルキンを好演。さらに、ベートーヴェン「第九」、ヘンデル「メサイア」、バッハ「口短調ミサ」、ウォルトン「ベルシャザールの饗宴」などのソリストを務め、藝大フィルハーモニー管弦楽団、オルケストル・アヴァン＝ギャルド、新日本フィルハーモニー交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団等との共演、「クラシック・キャラバン 2022」、NHK-FM「リサイタル・パッショ」、「びわ湖の春 音楽祭 2024」への出演など多方面で活躍。ドイツリート研究にも積極的に取り組んでおり、ドイツ・カールスルーエにて研鑽を積む。ピアニストの木邨清華氏と OMF 室内学勉強会〜リートデュオ〜に参加、さらにリサイタルを自主企画するなど、活躍の場を広げている。今後 25 年 11 月二期会『こうもり』ファルケ、26 年 1 月「黒田博&祐貴リサイタル」に出演予定。日本コロムビア『Opus One』レーベルより "Meine Lieder" をリリース。二期会会員

山本佳輝 violin

東京芸術大学を経て、同大学院修士課程修了。大学内にて福島賞、アカンサス音楽賞受賞。また在学中より国内オーケストラに首席・次席奏者として客演。第 89 回読売新人演奏会に出演。新日本フィル、藝大フィルとソリストとして共演。第 8 回横浜国際音楽コンクール高校の部第 1 位。第 86 回日本音楽コンクール作曲部門にアンサンブルリームとして出演し、コンクール委員会特別賞受賞や、第 28 回芥川作曲賞選考会にソリストとして出演するなど、現代作品の演奏に多く携わる。Ensemble Toneseek メンバー。古楽器奏者としてバッハ・コレギウム・ジャパン、アントネッロなどの公演に出演。La Musica Collana、ユヴェナリス各メンバー。現在、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団第 2 ヴァイオリン首席奏者。



及川悠介 violin

第 7 回国際ジュニア音楽コンクール第 1 位、第 8 回横浜国際音楽コンクール第 1 位。2023 年シーズン、フランス国立フィルハーモニー管弦楽団アカデミー生。ヴァイオリンカルテット「TAKEYUMI」の一員としても活躍。また編曲・作曲まで幅広く活動している。2018 年より毎年ソロリサイタルを開催。知られざる名曲の発掘と紹介をライフワークとしている。2022 年には文化庁／日本演奏連盟主催オーディションに合格し、東京文化会館で演奏。翌年にはソリストとして小オーケストラと共演。現在は講師や室内楽奏者として活躍する傍ら、関東・関西圏のプロオーケストラにも客演している。また東京大学での授業やプロジェクトに演奏者として参加。都内一般校でも TA として AI 教育に携わる。東京藝大附属高校卒業後、同大学を経てパリ音楽院へ留学。第二課程を審査員満場一致の賞賛付き最高位で卒業。現在、東京藝大博士後期課程に在籍。日本演奏連盟会員。



本田梨紗 viola

6 歳よりヴィオラを始める。桐朋学園大学音楽学部卒業。桐朋オーケストラ・アカデミー研修課程修了。小澤征爾音楽塾、小澤国際室内楽アカデミー奥志賀、セイジョザワ松本フェスティバル、成績優秀者による桐朋学園室内楽演奏会、ヴィオラスペース、別府アルゲリッチ音楽祭、霧島国際音楽祭、国際音楽祭 NIPPON、丹波篠山ヴィオラマスタークラス等に出演・参加し研鑽を積む。これまでにヴィオラを店村真積、鈴木学、大島亮の各氏に師事。兵庫芸術文化センター管弦楽団レジデント・プレイヤー、神奈川フィルハーモニー管弦楽団契約団員を経て、現在はフリーランス奏者として活動。プロオーケストラへのエキストラ出演をはじめ、アーティストサポート、レコーディング等ジャンルを問わず携わる。またオリジナル楽器奏者としてアントネッロやユヴェナリスの公演に参加するなど幅広く活動している。



山根風仁 cello

美学的側面から作曲当時の演奏習慣を研究し、実際の演奏へと取り入れるヒストリカル・チェロ奏者。2023 年第 32 回青山音楽賞《新人賞》受賞。国内では、バッハ・コレギウム・ジャパン等、日本を代表するアンサンブルのメンバーとして活動。海外ではウィグモアホール等で演奏するほか、テレジア管弦楽団（イタリア）の首席チェロ奏者としてヨーロッパ各地の音楽祭に出演。近年は 19 世紀～20 世紀初頭の演奏習慣の研究に力を入れ、新しいコンサートシーンの開拓に取り組んでいる。フォルテピアノ奏者の山根友紀と結成した『Duo Yamane』では、チェロとピアノのための主要なレパートリーの再解釈に加えて、未出版、未録音の作品の発掘も精力的に行っており、国内外で高い評価を受けている。東京藝術大学を卒業後、英国王立スコットランド音楽院を修了。その後、令和 4 年度文化庁新進芸術家海外研修制度により、ブリュッセル王立音楽院に学ぶ。



布施砂丘彦 contrabass

東京芸術大学卒業、桐朋オーケストラ・アカデミー研修課程修了。演奏、批評、公演の企画・制作や舞台作品の演出などを行う。演奏家としてはコントラバスでのプロオーケストラへの首席客演、実験音楽の演奏、即興パフォーマンスなどを行うほか、古楽器（ピリオド楽器）の演奏もしており、2021 年からアントネッロおよびバッハ・コレギウム・ジャパンに参加。多様なサイズ、調弦のヴィオローネを演奏する。これまでに NHK-FM「リサイタル・パッショ」、テレビ朝日「題名のない音楽会」などに出演。批評家としては時評「音楽の態度」で第 7 回柴田南雄音楽評論賞奨励賞を受賞してデビュー。朝日新聞をはじめとして多くのメディアに寄稿している。「真面おんがく批評塾」（真面市メイプル文化財団主催）塾長。東京芸術劇場クリエイター支援プロジェクト〈TMT ギャ〉アート・クリエイター。近年は異なるジャンルの音楽家、俳優、ダンサー、現代美術の作家などとも協働している。



会場案内

F S X ホール（くにたち市民芸術小ホール）

〒186-0003 国立市富士見台 2-48-1
Tel 042-574-1515 / Fax 042-574-1513

- ※ J R 中央線国立駅南口バス乗場：4 番より立川バス矢川駅、国立操車場又は国立泉団地行き『市民芸術小ホール・総合体育館前』下車徒歩 1 分
- ※ J R 南武線矢川駅から徒歩 10 分
- ※ J R 南武線谷保駅から徒歩 10 分
- ※ 専用駐車場はありません。公共の交通機関で お越しください。

